



エス ディー ジー ズ

SDGsは17の目標で構成されています。

Sustainable Development Goals

持続可能な

開発

目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

飢餓や衛生問題など、主に途上国の問題を、どのように解決していくのかを1~6の目標で定めています。



主に先進国の問題で、自然エネルギーの活用や環境にやさしいものづくりなどを7~12の目標で定めています。

13~17の目標は、世界全体で解決していく目標となっており、みんなで力を合わせてこそ、SDGsは達成されることを意味しています。

江戸川区は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けてSDGsに積極的に取り組んでいます。

12 つくる責任 つかう責任



目標12 「つくる責任・つかう責任」

この目標では「将来世代まで継続的に生産・消費をしていきましょう」という、つくる側(生産者)もつかう側(消費者)も将来を見据えて行動することが求められています。たとえば、森林の伐採や二酸化炭素の過剰な排出により温暖化が進行するなどの問題を、解決することも課題となっています。

身近な例だと「食品ロス」や「資源のリサイクル」が挙げられます。世界ではまだ食べられるのに捨ててしまっている食品が約13億トンもあり、その量は世界の食糧生産量の約3分の1にあたります。また、これまで以上にリユースやリサイクルに取り組むことも求められています。このように、食べられるものや使えるものを有効に活用し、2030年までにごみを減らすことも大切な取り組みとなります。

では、このような問題を解決するために、私たちに何ができるのでしょうか?

SDGsの目標を達成するために3Rに取り組みましょう!

私たちにできる取り組みを紹介します。
少しづつ、できることから積み重ねていきましょう!

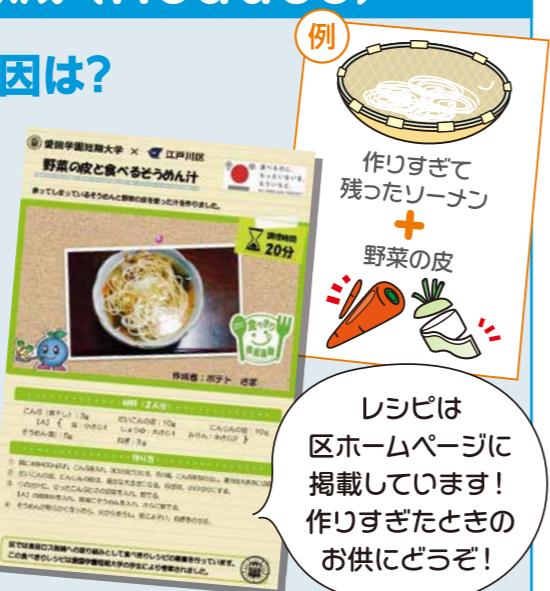
食品ロスの削減 (Reduce)

食品ロスの主な発生原因は?

日本の食品ロス量は約612万トンに上ります。これは国民一人当たりに換算すると、1日当たりお茶碗一杯分(130g)の計算になります。原因の一つとして、作りすぎ等によって発生する「食べ残し」が挙げられます。食べ残しなくすognitoがQRコードから確認できます。ぜひご覧ください!



例



食べきりレシピの募集

アイデアを全国に発信しよう!

野菜の皮など、食品の捨ててしまいがちな部分を使ってオリジナルのレシピを作成してみましょう。提供していただいたレシピは区のホームページやクックパッドに掲載をいたします。

区内にある愛国学園短期大学の学生さんにもアイデアに富んだ食べきりレシピを作成していただいているです!



【応募はこちらから】

家具等の再利用 (Reuse)

「リサイクルバンク」とは

ご家庭で使わなくなった家具や家電を必要とする方に無償でお譲りする制度です。譲ってほしいものや譲りたいものを登録し、双方で調整していただき、結果を区へ報告していただきます。

“譲ってください”の 人気の商品

- 1位 テレビ
- 2位 チャイルドシート
- 3位 ベビーカー
- 4位 自転車
- 5位 ベッド

登録から成立までの流れ



資源の再生利用 (Recycle)

容器包装プラスチックは、右の3つに当てはまればリサイクルの対象となります。



リサイクルできる 容器包装 プラスチックの条件

- ① プラマークがある
- ② 汚れていない
- ③ 銀色の部分がない



段ボールと発泡スチロールは別々に資源へ

電気製品等を購入した時の段ボールには、発泡スチロールが貼り付いているものがあります。取りはずして段ボールと発泡スチロールを分けて資源に出しましょう。



※取りはずせない場合は、燃やすごみとして出しましょう。